

関西で活躍する演劇人の力を結集して上演するプロデュース公演 第13弾!

兵庫県立ピッコロ劇団 第72回公演 出演俳優募集

応募資格

- ・関西を中心に活動している18歳以上の男女俳優
 - ・2022年1月上旬～2月20日までの稽古・上演に全日程、参加できる方
- ※未経験者は応募不可

兵庫県立ピッコロ劇団第72回公演

ピッコロシアタープロデュース

脚氣にしやがれ!

～近代日本最悪の病

「脚氣」奮闘記～

作・演出=G2

“脚氣”それは、明治以降、突然猛威を振るい年間1万人にも上る死者を出すまでに大流行した近代日本最悪の病——その原因究明に奔走した人々の物語

日程 2022年2月18日(金)～20日(日) 5回公演
会場 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール



G2

舞台演出家・劇作家。

1987年、大阪の演劇ユニット「売名行為」の演出で舞台演出デビュー。升毅との劇団「MOTHER」の活動を経て、2013年まで演劇ユニット「G2プロデュース」主宰。現在は劇作・演出に専念し、2011年に新作歌舞伎『東雲烏恋真似琴』で大谷竹次郎奨励賞を受賞。『マイ・フェア・レディ』を始めとするミュージカルの翻訳・訳詞も手掛けるなど多岐に渡る制作活動を行っており、自由な発想の作品創りで、常に話題を提供し続けている。

近年の作品にミュージカル『ゴヤ』(原案・作詞・脚本)、新作歌舞伎『風の谷のナウシカ』(演出)、『月とシネマ』、『羽世保スウィングボーイズ』(作・演出)など。

ピッコロ劇団とは、2016年『天空の恋～谷崎と猫と三人の女～』(作・演出)に続く2度目の創作となる。

ピッコロ劇団員とともに舞台づくりに参加してくださる俳優を募集します

応募資格

- ・関西を中心に活動している18歳以上の男女俳優(若干名)
 - ・2022年1月上旬からの稽古(尼崎・日中～夜間)～2月20日の上演(西宮)までの全日程に参加できる方
- ※未経験者は応募不可 ※出演者には規定の出演料を支給(交通費込み)

応募概要

① 1次審査(書類審査) ➡ 応募書類受付 **2021年7月22日(木)必着**
合否結果は各応募者に郵送等で通知

② 2次審査(実技・面接) ➡ 1次審査合格者のみ2次審査を受験
会場:ピッコロシアター 中ホール
日時:2021年8月14日(土) 13:00～

※受験者多数の場合、集合時間が前後する可能性があります。

応募方法

所定の応募用紙を、ピッコロシアターホームページからダウンロードしてください。

または、ピッコロ劇団にご請求ください。

必要事項を記入の上、下記まで郵送またはご持参ください。FAX・メール不可。

※応募用紙の記入事項は今回のオーディションのみ使用。応募用紙は返却いたしません。

応募先・問い合わせ

兵庫県立ピッコロ劇団「脚気にしやがれ!」出演俳優オーディション係

〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8

TEL 06-6426-8088 (劇団直通) FAX 06-6426-1943 月曜休館(祝日の場合は翌日)

HP: <https://piccolo-theater.jp>

近年のピッコロシアタープロデュース公演

2021年2月

波の上のキネマ



撮影:森口ミツル

原作=増山 実「波の上のキネマ」(集英社刊)
脚本・演出=岩崎正裕(劇団太陽族)
兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

2018年2月

マルーンの長いみち～小林一三物語～



撮影:森口ミツル

作=古川貴義 演出=マキノゾミ
兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

2016年2月

天空の恋～谷崎と猫と三人の女～



撮影:森口ミツル

作・演出=G2
兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール



兵庫県立

ピッコロ劇団

＜劇団代表 岩松了(劇作家・演出家・俳優)＞

1994年に全国で初めての県立劇団として設立。劇場〈ピッコロシアター〉に附属のプロ劇団〈ピッコロ劇団〉は全国的にもめずらしく、劇場と劇団が一体となって、公演活動をはじめ、学校教育や地域づくりに貢献するための演劇指導・普及交流活動にも継続的に取り組んでいます。

主な受賞歴

- ・平成9年度文化庁芸術祭賞〈演劇部門〉芸術祭優秀賞
- ・平成19年度文化庁芸術祭賞〈演劇部門〉芸術祭優秀賞
- ・第32回紀伊國屋演劇賞団体賞
- ・平成25年度文化庁芸術祭賞〈演劇部門〉芸術祭優秀賞 ほか